

**伊勢原市第5次行財政改革推進計画  
令和3年度の取組結果について**

**令和4年8月**

**伊勢原市企画部経営企画課**



## 1 はじめに

平成30年度から令和4年度までを計画期間とする第5次行財政改革推進計画（以下「計画」という。）では、経営の視点を重視した計画を構築することで、どのような財政状況にあっても時代の変化に合わせた行政サービスの速やかな展開を図り、持続的な市政運営を可能とする「経営体質の改善」を、計画の具体的な行動である取組項目に共通する理念とし、4つの柱のもと、行財政改革の取組を推進しています。

また、本市を取り巻く社会経済情勢等の変化や喫緊の行政課題に対応するため、行政経営の視点から必要な行財政改革の取組について再考し、限られた経営資源を最大限に活かして、より実効的な計画に発展させるために、令和2年度に計画の中間見直しを実施しました。

この資料は、現行計画に位置付けている各取組項目について、令和3年度における取組結果をとりまとめてお示しするものです。

## 2 令和3年度の取組結果（総括）

令和3年度においては、計画に位置付けた58件の取組項目のうち、7割程度の39件が、「計画を上回る」か「概ね計画どおり」との進捗結果となり、計画策定当初に見込んでいた効果額を上回る7億円弱の実績効果額を計上することができました。

### ➤ 達成状況

A 計画を上回る	19件
B 概ね計画どおり	20件
C 計画どおり進捗せず	19件
合 計	58件

### ➤ 実績効果額

歳 入	416,784千円
歳 出	281,678千円
合 計	698,462千円

### 3 分野別内訳表

#### ➤ 達成状況

(単位:件)

取組の柱	A 計画を 上回る	B 概ね 計画どおり	C 計画どおり 進捗せず	合計
I 行政運営システム最適化	8	6	7	21
II 公共施設の総合的な管理	1	4	2	7
III 財政基盤の強化	6	5	6	17
IV 市民との連携による行政運営	4	5	4	13
合計	19	20	19	58

#### ➤ 実績効果額

(単位:千円)

取組の柱		歳入	歳出	合計
I 行政運営システム最適化	(効果見込額)	(0)	(140,196)	(140,196)
	実績効果額	0	181,245	181,245
II 公共施設の総合的な管理	(効果見込額)	(17,000)	(98,363)	(115,363)
	実績効果額	4,645	90,959	95,604
III 財政基盤の強化	(効果見込額)	(241,531)	(1,000)	(242,531)
	実績効果額	412,139	627	412,766
IV 市民との連携による行政運営	(効果見込額)	(0)	(5,493)	(5,493)
	実績効果額	0	8,847	8,847
合計	(効果見込額)	(258,531)	(245,052)	(503,583)
	実績効果額	416,784	281,678	698,462

※ 計画策定当初に見込んでいた効果額(効果見込額)と令和3年度の取組結果による実績効果額を比較したもの

## 4 取組の進捗状況

令和3年度は、依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響が大きく、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染動向を注視しながらの行政運営となりましたが、デジタル技術の活用や新たな社会生活への変革を促進させる契機とも捉え、行財政改革の取組を推進しました。

令和3年度の取組結果については、計画に計上した58の取組項目のうち、39の取組項目で「計画を上回る」か「概ね計画どおり」進捗が図られました。

取組の4つの柱に含まれる主な取組項目の進捗状況は次のとおりです（詳細については、個々の取組シートでお示ししています）。

### I 行政運営システム最適化

- ・ 限られた人材での効率的な事務執行を図るため、電子図書館システム、庶務事務システム、人事給与システム、人事評価システム、キャッシュレス支払システムを新たに導入し、ICTを活用した行政事務の運用管理を推進しました。
- ・ 令和2年度に一部の定型的な業務にRPAを導入し、業務時間の削減等の効果が認められたことから、令和3年度については総務部の業務を中心にRPA導入業務の拡充を図りました。
- ・ テレワークの推進について、令和3年度から本格実施し、職員の感染症対策やワーク・ライフ・バランスの向上に結びました。

### II 公共施設の総合的な管理

- ・ 学校プール授業のあり方の見直し検討を進めるため、民間プール事業者への委託による校外施設利用について試行を行いました。

### III 財政基盤の強化

- ・ 内閣府から企業版ふるさと納税に係る地域再生計画の認定を受け、令和4年1月から企業版ふるさと納税による寄附の募集を開始したところ、3社から寄附を受けることができました。
- ・ 水洗便所改造等補助金制度の効果を活かしながら、公共下水道未接続者への普及活動を行い接続の向上を図ることで、下水道使用料の増収に結びました。

### IV 市民との連携による行政運営

- ・ 道路や農道等の修繕について、市から原材料を支給し、地域住民を中心とした修繕を推進するなど、市民協働によるまちづくりを推進しました。

## 5 今後の取組の方向性

令和3年度は、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない中での行政運営となりましたが、約7割の取組が「概ね計画どおり(B)」以上の達成状況となり、歳入確保についても、「3-106 市税徴収率の向上」や「3-205 下水道使用料の適正化」の取組など、積極的な推進が実施されたことで、一定以上の成果を得ることができました。

I C T活用の取組としては、「1-105 ペーパーレス化の推進」の取組においては、文書管理システム、庶務事務システム、ペーパーレス会議システム、議会へのタブレット導入などにより、紙使用量の削減や事務の効率化につながりました。また、R P Aの導入拡充により定型業務が自動化され、省力化された時間を他の業務に費やすことが可能となるなど、更なる業務の効率化が図られました。令和4年度以降は、A I技術の検証等、I C T技術のさらなる活用に向けた取組を進めます。

一方で、「3-201 財政の健全化の推進」で示す経常収支比率は、令和3年度については地方交付税や臨時財政対策債の増等により令和2年度からは改善されたものの、新型コロナウイルス感染症が及ぼす社会経済への影響や社会保障関連経費の増加などにより、今後も一層厳しい財政状況が続くことが見込まれます。

そのような中、将来にわたって持続的な行政サービスの提供を維持していくためには、行財政改革の取組を着実に推進するとともに、様々な経営改善の取組を精力的に進めていく必要があります。

本計画は、令和4年度が最終年度であり、厳しい財政状況が見込まれる中でも、限られた行財政資源を戦略的に活用しながら、次代の伊勢原に相応しい持続可能で健全かつ質の高い行財政運営が進められるよう、計画の着実な推進を図るとともに、これまでの取組を客観的に総括しつつ、質・量の両面から聖域なく見直し、(仮称)第6次総合計画の策定や財政健全化に向けた検討作業と並行して、令和5年度以降の行財政改革のあり方の検討を進めていきます。

## 6 取組項目一覧

・達成状況凡例  
 A:計画を上回る B:概ね計画どおり C:計画どおり進捗せず

(単位:千円)

取組と位置付け			成果指標	単位	R3年度 達成 状況	R3年度 目標(値)	R3年度 実績(値)	R3年度 実績効果 額	歳入 歳出	取組主管		
区分	取組 番号	取組項目								部局	所属名	
I 行政運営システム最適化	① 経営改善への意識と仕組みづくり	1-101	業務の標準化	業務効率化等案件数	件	(C)	100	0	-	-	企画部	経営企画課
		1-102	職員の経営意識の醸成	行財政改革に係る職員アンケートにおける回答の割合	%	(C)	60	-	-	-	企画部	経営企画課
		1-103	職員提案制度の活用	業務改善件数	件	(C)	11	7	-	-	企画部	経営企画課
		1-104	文書管理システムの運用管理	文書保存箱保有数	箱	(B)	3,443	3,916	-	歳出	総務部	文書法制課
		1-105	ペーパーレス化の推進	紙使用量の削減枚数	枚	(A)	302,000	359,106	242	歳出	総務部	文書法制課
		1-106	行政手続における押印、対面主義等の見直し	見直した申請書等の割合	%	(A)	70	80.8	-	-	総務部	文書法制課
		1-107	職員の人材育成の推進	研修受講後の理解度	%	(B)	90	81	-	-	総務部	職員課
		1-108	時間外勤務の縮減	1人当たりの時間外勤務時間数(1ヶ月)	時間	(C)	10.8	12.9	13,515	歳出	総務部	職員課
		1-109	I C Tを活用した行政事務の運用管理	I C T技術活用支援	件	(A)	1	5	-	-	総務部	情報政策課
		1-110	R P A導入業務の拡充	削減時間数	時間	(A)	750	1,036	2,727	歳出	総務部	情報政策課
		1-111	行政手続等のオンライン化の推進	オンライン申請が可能な手続数	件	(C)	22	19	-	-	総務部	情報政策課
	② 事務事業の見直し	1-201	その他の事務事業の点検・見直し	事務事業の見直し件数	事業	(A)	20	92	174,535	歳出	企画部	経営企画課
		1-202	放置自転車等指導・警告業務の見直し	放置自転車等指導警告業務の週あたり実施日数の減	週〇日	(A)	3	2	1,394	歳出	市民生活部	市民協働課 交通防犯対策担当
		1-203	燃やすごみの減量化	可燃ごみの排出量	トン	(A)	24,203	22,931	-	-	経済環境部	環境美化センター
		1-204	生活保護受給者の就労自立支援	就労による生活保護自立世帯数	世帯	(A)	8	22	39,600	歳出	保健福祉部	生活福祉課

取組と位置付け			成果指標	単位	R3年度 達成 状況	R3年度 目標(値)	R3年度 実績(値)	R3年度 実績効果 額	歳入 歳出	取組主管		
区分	取組 番号	取組項目								部局	所属名	
③ 組 織 と 定 員 運 営 管 理 の 見 直 し	1-301	計画的な定員管理の推進	4月1日時点の職員数 (行動年度の翌年度の4月1日)	人	(C)	648	667	△ 57,248	歳出	企画部	経営企画課	
	1-302	行政組織の再編	組織再編の工程	-	(B)	調査・実施	調査・実施	-	-	企画部	経営企画課	
	1-303	広域連携の推進	大学及び企業等との協定団体 数(累計)	団体	(B)	4	3	-	-	企画部	経営企画課	
	1-304	テレワークの推進	テレワークの定着	-	(B)	定着	本格実施	-	-	総務部	職員課	
	1-305	下水道の広域処理への移行に向けた 協議等	単独公共下水道の流域下水道 への編入	-	(C)	協議	検討	-	-	土木部	下水道経営課	
	1-306	(仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指 令センター整備事業	秦野市消防本部との消防の連 携・協力	-	(B)	実施	実施	-	-	消防本部	消防総務課	
II 公共施設の総合的な管理	① 公共施設の 管理・運営 の適切な	2-101	公共施設使用料見直しの運用	使用料見直しの手続き	-	(B)	-	条例運用	4,645	歳入	企画部	公共施設 マネジメント課
		2-102	指定管理者の評価・仕様等見直し、選 定(市営自転車等駐車場)	利用者アンケート調査の満足 度	%	(C)	80	-	-	-	市民生活部	市民協働課 交通防犯対策担当
		2-103	市民文化会館の運用方法の見直し	施設の運営方法及び管理の見 直しを調査・検討	-	(B)	調査・検討	調査・検討	-	-	市民生活部	市民協働課 市民文化会館担当
		2-104	指定管理者の評価・仕様等見直し、選 定(武道館)	適切で効率的な施設管理	-	(B)	実施見直し	実施	-	-	保健福祉部	スポーツ課
		2-105	指定管理者の評価・仕様等見直し、選 定(児童館)	地元自治会に移管有無の意向 を確認した児童館数	館	(A)	2	3	-	-	子ども部	青少年課
	2-106	小中学校プール授業のあり方 の見直し検討	見直し検討(モデル検討)を 行った学校数	校	(C)	3	1	2,927	歳出	教育部	教育総務課	
機② 再 編 の 設	2-201	窓口センターの見直し	運営を見直した窓口センター の数	箇所	(B)	1	0	4,461	歳出	市民生活部	戸籍住民課	



取組と位置付け		成果指標	単位	R3年度 達成 状況	R3年度 目標(値)	R3年度 実績(値)	R3年度 実績効果 額	歳入 歳出	取組主管			
区分	取組 番号								取組項目	部局	所属名	
Ⅲ 財政基盤の強化	① 財源の確保と活用	3-101	自動販売機設置場所の貸付	自動販売機設置場所貸付数 (置換含)	台	(C)	54	33	6,819	歳入	企画部	経営企画課
		3-102	企業版ふるさと納税の導入・推進	企業版ふるさと納税の導入及び活用	-	(A)	制度の導入	制度の導入	2,800	歳入	企画部	経営企画課
		3-103	ふるさと納税の推進	ふるさと納税(個人)寄附金受入額	千円	(C)	84,000	41,096	41,096	歳入	企画部	財政課
		3-104	有料広告事業の展開	有料広告の掲載件数	枠	(C)	275	229	4,921	歳入	企画部	経営企画課
		3-105	不要公有財産の処分(廃道水路敷)	インフラ資産売却の実施	-	(A)	実施	実施	3,196	歳入	総務部	管財契約検査課
		3-106	市税徴収率の向上	市税徴収率	%	(A)	96.1	98.2	161,764	歳入	総務部	収納課
		3-107	市営大山駐車場の管理運営体制の整理・検討	管理運営体制についての決定	-	(C)	-	検討	-	-	経済環境部	商工観光課
		3-108	観光施設維持管理協力金制度導入	チップ塔の設置箇所数	箇所	(B)	4	4	3,358	歳入	経済環境部	商工観光課
		3-109	企業立地の推進	企業立地促進条例の奨励措置を受けた適用事業所件数	件	(A)	2	8	-	-	経済環境部	商工観光課
		3-110	ネーミングライツの実施	ネーミングライツ契約施設数	施設	(B)	2	2	1,600	歳入	保健福祉部	スポーツ課
		3-111	産業用地の創出	新たな産業用地における企業立地面積の割合	%	(B)	55	55	-	-	都市部	新産業拠点整備課
		3-112	雑誌スポンサー制度の運用	図書館所蔵雑誌のスポンサー付き雑誌の割合	%	(B)	20	16	170	歳入	教育部	図書館・子ども科学館
	② 効率的な財政運営	3-201	財政の健全化の推進	経常収支比率	%	(C)	89.9	91.2	-	-	企画部	財政課
		3-202	補助金の見直し	見直しに取り組んだ事業数	事業	(C)	10	3	627	歳出	企画部	財政課
3-203		伊勢原市事業公社の健全化の推進	事業公社の健全化に伴う償還率	%	(B)	93	93	-	-	総務部	管財契約検査課	
3-204		国民健康保険事業特別会計における一般会計繰入金金の縮減	国民健康保険税徴収率	%	(A)	93.08	93.64	47,415	歳入	保健福祉部	保険年金課	
3-205		下水道使用料の適正化	経費回収率	%	(A)	92.3	94.1	139,000	歳入	土木部	下水道経営課	

		取組と位置付け		成果指標	単位	R3年度 達成 状況	R3年度 目標(値)	R3年度 実績(値)	R3年度 実績効果 額	歳入 歳出	取組主管		
区分	取組 番号	取組項目									部局	所属名	
IV	市民との連携による行政運営	① 市政への市民参加促進	4-101	市民参加推進指針の運用	パブリックコメントに意見を提出した人の数	件	(C)	18	0	-	-	市民生活部	市民協働課
			4-102	地域活動の支援	自治会への加入率	%	(B)	83	77	-	-	市民生活部	市民協働課
			4-103	市民活動サポートセンターの運営	市民活動サポートセンターの利用登録団体数	団体	(B)	234	223	1,695	歳出	市民生活部	市民協働課
			4-104	市民協働事業の推進	提案型協働事業の実施件数	件	(C)	23	11	-	-	市民生活部	市民協働課
			4-105	市民協働による農業用施設改善の推進	原材料の支給件数	件	(A)	30	53	1,499	歳出	経済環境部	農業振興課 農林整備担当
			4-106	公園愛護会活動の推進	公園愛護会数	団体	(B)	79	77	487	歳出	都市部	みどり公園課
			4-107	公園ベンチ設置事業	新規に設置する寄附ベンチ台数	台	(A)	67	79	4,200	歳出	都市部	みどり公園課
			4-108	生活道路改善事業の推進	原材料支給による生活道路改善事業の推進	箇所(路線)	(A)	5	12	783	歳出	土木部	道路整備課
			4-109	生涯学習活動サポート事業の推進	市民協働事業、団体連携事業の実施	-	(B)	協働事業の実施・連携	協働事業の実施・連携	-	-	教育部	社会教育課
	行政運営の確保の透明	②	4-201	行政評価制度の運用	事務事業評価の年間実施回数	回	(B)	1	1	-	-	企画部	経営企画課
			4-202	審議会等に関する情報提供の推進	審議会等の傍聴率	%	(C)	25	0.03	-	-	総務部	文書法制課
			4-203	いせはらくらし安心メール配信メニューの充実	「防災情報」のメール配信登録者数	人	(A)	16,000	16,688	183	歳出	市民生活部	市民協働課 交通防犯対策担当
			4-204	議会活動の公開の推進	議会ホームページのアクセス件数	件	(C)	22,300	12,376	-	-	議会事務局	議会事務局
I	②	効果額のみ	終末処理場の省エネルギー化		-	-	-	6,480	歳出	土木部	下水道整備課 下水道施設担当		
II	①	効果額のみ	屋外運動場照明設備LED化事業		-	-	-	1,441	歳出	教育部	教育総務課		
II	①	効果額のみ	公立保育所の民営化(中央保育園)		-	-	-	72,000	歳出	子ども部	子ども育成課		
II	②	効果額のみ	行政センター地区再整備事業		-	-	-	7,214	歳出	企画部	公共施設 マネジメント課		
II	②	効果額のみ	大田公民館・大田ふれあいセンターの統合整備		-	-	-	2,916	歳出	教育部	社会教育課		
									698,462				

※詳細な取組内容は取組シートをご参照ください。

# 取組シートの見方

## 大きな項目

項目	説明
①基本事項	取組名や取組の主な所管課など基本的な事柄を示しています。
②事業内容	取組について大まかな概要と取組計画を示しています。
③事業行程	取組の効果をどのように測るのか、また各年度においてどのように取組を進めていくのかを説明しています。
④実績評価	<b>取組の実績を評価する項目です。</b> <b>実施年度の取組結果を掲載しています。</b>
⑤関連情報	取組の位置付けについてより理解しやすくするため、総合計画を始めとする市の諸計画との関連性を示す項目です。

## 細かい項目(一部を抜粋)

①基本事項	取組項目名	自動販売機設置場所の貸付		取組番号	3 101	
	取組の位置付け	四つの柱 ①財政基礎の強化 ②公共施設の総合的な管理	取組の視点 ③財源の確保と活用 ④公共施設の適切な管理・運営	主任担当部署 企画部経営企画課		
②事業内容	取組(事業)の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政財産(公共施設)の余剰スペースを自動販売機設置事業者に直接貸し出すことで、貸付料を徴収し税収外自主財源を確保する。</li> <li>既存設備の視察視察等の進行等。</li> <li>新たな候補地への新規設置(年1名程度)。</li> <li>指定管理者制度導入施設において自主事業として設置している箇所や、各種団体が目的外使用により設置している箇所について、その直接改善への切り替え。</li> </ul>				
	実施内容(計画)	新たな候補地への設置に加え、指定管理者が現在自主事業扱いで設置している全ての自動販売機を間接直接の設置に置き換えることで、その売上を市の直接的自主財源とする。				
③事業行程	達成する効果	新たな候補地への設置に加え、指定管理者が現在自主事業扱いで設置している全ての自動販売機を間接直接の設置に置き換えることで、その売上を市の直接的自主財源とする。				
	取組目標の名称	自動販売機設置場所貸付(新機台)	単位	台	当初水準値	17
	取組目標の説明	行政財産の貸付による自販機の設置箇所数。当初水準値は29.10名。	目標値	53		
	効果算出標準方法	行政財産の貸付により中が設置しているすべての自動販売機の導入額を合算したものを効果額とする。	効果算出額の累計値	53,722		
	行動年度	目標値	効果算出額	取組	行	程
R1年度	18	6,762				
R2年度	19	7,024				
R3年度	20	7,236				
R4年度	21	7,448				
④実績評価	実績年度	実績値	実績効果額	取組の成果	次年度へ向けた取組	
	H30年度	17	5,614	達成状況: <input checked="" type="checkbox"/> 計画とほぼ一致(C)		
	R1年度	25	5,826	達成状況: <input checked="" type="checkbox"/> 計画とほぼ一致(C)		
	R2年度	26	6,108	達成状況: <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画と一致(B)	新たな候補地への新規設置に向けて、行政財産(公共施設内、市有地など)の余剰スペースにおける新規貸付スペースの確保などを進めるとともに、新たな貸付案件の発掘に引き続き取り組み、税収外財源の確保を図る。	
	R3年度	33	6,819	達成状況: <input checked="" type="checkbox"/> 計画とほぼ一致(C)	新たな候補地への新規設置に向けて、行政財産(公共施設内、市有地など)の余剰スペースにおける新規貸付スペースの確保などを進めるとともに、新たな貸付案件の発掘に引き続き取り組み、税収外財源の確保を図る。	
R4年度			達成状況:			
⑤関連情報	総合計画	計画への計上	計上している	* 種の単位は全て円		
	後期基本計画	計上事業名	財源確保の強化	中間見直し実施内容		
	その市の関連諸計画	目標	5つの力	自治力		
	行革計画への計上時点	第4次行革計画(西)より掲載	継続			

《取組番号》4つの柱・取組の視点に基づく取組の番号です。

《取組の位置付け\_副》特筆する副次的な位置付けがない場合は横線が入ります。

《意図する効果》取組がどのような改善を目指して行われているのかを説明しています。

《当初水準(値)》本文中で特に断りのない場合は、平成28年度末時点(中間見直し後の新規取組は令和元年度末時点)の値・状況が記載されています。

《目標(値)》年度ごとの場合と累積の場合の両方が存在します。本文を参照してください。

《実績値・実績効果額》実施年度の実績の値・効果額を記載しています。③事業行程と対照させて確認してください。

《取組の成果》計画していた成果に至った(至らなかった)状況と、その要因や結果を記載しています。

《次年度へ向けた取組》今後の改善の方向性や取組の展望などについて記載しています。

① 基本事項	取組項目名	業務の標準化			取組番号	1-101	
	取組の位置付け	四つの柱		取組の視点		主任担当部局	
	主	I 行政運営システム最適化		①経営改善への意識と仕組みづくり		企画部 経営企画課	
	副	-					
② 事業内容	取組(事業)の概要	全庁における業務マニュアルの(再)整備により定型・定量・定期的な業務の大枠を明らかにすることで業務の標準化を実現する。					
	実施内容(計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁において既存マニュアルの再確認と整理及び時点修正を行うと同時に、必要性が認められた業務については新たなマニュアルを作成する。さらにこれらを定期的に見直し有効性を保持する。</li> <li>・定型・定量・定期的な業務についての整備に優先的に取り組む。</li> </ul>					
③ 事業指標	意図する効果	定型・定量・定期的な業務の大枠を明らかにすることで業務の標準化を実現し、総合計画後期基本計画に計上した『事務事業の見直し』事業を構成するその他取組と合わせて事業の着実な推進に寄与する。事務引き継ぎ、OJTでの活用による所属業務の速やかな習得。					
	数値目標の名称	業務効率化等案件数	単位	件	当初水準値	-	
	数値目標の説明	マニュアルの整備と活用により業務の定量化や効率化などが図られた案件数。計画期間内に1所属あたり平均2件程度の改善を見込む。			目標値	120	
	効果見込額算定方法	-			効果見込額の累計額	-	
	年別行程	行動年度	目標値	効果見込額			
		H30年度	40	-			
		R元年度	60	-			
		R2年度	80	-	①業務の確認とマニュアルの更新 ②改善案件の確認		
		R3年度	100	-	①業務の確認とマニュアルの更新 ②改善案件の確認		
		R4年度	120	-	①業務の確認とマニュアルの更新 ②改善案件の確認 ③取組の見直しとマニュアルのさらなる利活用の検討		
④ 実績評価	実施年度	実績値	実績効果額	取組の成果		次年度へ向けた取組	
	H30年度	0	-	達成状況： <input checked="" type="checkbox"/> 計画とおり進捗せず(C)			
	R元年度	0	-	達成状況： <input checked="" type="checkbox"/> 計画とおり進捗せず(C)			
	R2年度	0	-	達成状況： <input checked="" type="checkbox"/> 計画とおり進捗せず(C) マニュアルが継続的に利用される仕組みについて検討を行うとともに、業務のICT化を効率的に進めるための業務標準化についても検討を行った。		業務のICT化が進みつつある中、業務フローの再整理・見直しの必要性が高まっていることから、実用的なマニュアル整備のための仕組みを検討しながら、各所属における業務マニュアル整備についての意識醸成を図る。	
	R3年度	0	-	達成状況： <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗せず(C) RPA、オンライン申請、AI-OCR等、ICT化を効率的に進めるため、当該業務フローの整理を行い業務標準化に向けた取組を進めるとともに、マニュアルが継続的に利用される仕組みについて検討を行った。		業務のICT化が進みつつある中、業務フローの再整理・見直しの必要性が高まっていることから、作って終わりとなることのない実用的なマニュアル整備のための仕組みを検討する。	
	R4年度			達成状況：			
	通期		-	達成状況：			
⑤ 関連情報	総合計画後期基本計画	計画への計上事業名	関連事業を計上 事務事業の見直し 自治力			* 額の単位は全て(千円)  中間見直し時の整理  継続	
	5つの力	その他の関連諸計画					
	行革計画への計上時点	第四次行革計画以前より承継					

	Öµ® , ø		Öµ* í	%%&
œ	Öµ .	Ä - . ö	Öµ . { Ü	Ó ~ ¿ ...
™	î WÄš			
®		!		
	8			
-	Öµ™...			
™	. ' r			
...				
€	1 Ë>			
>				
°	vËçÔ			
	XĐ			
Đ	à L , Á		¥ í	ı
	. ø ...			~ f AL
				'*
&	à L , Á			, Á L
	. ß "			, S
Ä	XĐxBÇ		!	XĐxBÇ
	- p¥			. « ~ Ç
				!
	c 0 G	, Á L	XĐxBÇ	Ö µ
				%o
0	* 0 G	!	!	
4	" 0 G		!	
G	4 0 G		!	
	4 0 G	*\$	!	
%o	4 0 G	, S	!	
/	1 0 G	1 L	1 XĐÇ	Ö µ . ° Đ
				0 G Á ü š " Ö µ
	* 0 G	!	!	⟨ ° ^ ž ' fl Ł
	4" 0 G	!	!	⟨ ° ^ ž ' fl Ł
0				⟨ ° ^ ž ' fl Ł
G	4→ 0 G	, " *	!	
Ö				fl Ł fl Ł
µ	4 0 G	!	!	fl Ł
^				⟨ ° ^ ž '
ž	4 0 G			
	k -		!	⟨ ° ^ ž '
0	î ó ~	~ Á . ~ e		µ s Ç . ¥ í , ¼ ~ ì
Ù	- œ	~ e™ ... ø		
r	~	- . l		
4	i . Ä	. Ûr ~		
%	f ~	Á . ~ e : Ü	's	
				v Óx° 1 Ë>





























































































































